

令和6年度 第2回 読売新聞社賞 5級 最優秀賞

## 個人表彰

受賞のことは

東京都  
阿部 拓真さん  
チャイルド・アイズ



僕が日本語検定を受検したきっかけは国語が得意だったからです。

受けてみたらとお母さんに言われて問題を見たらおもしろそうだったので挑戦してみました。

毎日コツコツお母さんと問題集を解いて、わからない所があったら解答を見て理解して、くり返し問題を解きました。習い事の移動の時間に解いたりして工夫をしながら勉強しました。検定が近くなってくると過去の問題も解いて本番でどのよ

うな問題が出るのかも確認して、このような問題はどのようなにして解けばよいか、自分の中で攻略法も見つけました。

僕が日本語検定を受検して良かったことは、日本語について詳しく知ることができ、実際に人とならべるときに学んだことをいかして正しい聞き方や話し方で会話ができることです。

僕は日本語は便利だけれどイントネーションなどで意味が変わって誤解を招いてしまうなど、少

し難しい所もあると思っ  
ているので普段から口に出す前にイメージをする  
など工夫して使っています。

皆さんも日本語の良い  
所と難しい所を想像して  
みると面白いですよ。

今回、僕は最優秀賞を受賞して、今まで勉強した成果が出てものすごく嬉しかったです。

また自信も持てたので  
次回は1つ上の級に挑戦  
して満点合格をできるよ  
うに努力します。